

名称等	「沼津の魅力を発信! クルーズ産業活性化基礎セミナー」開催
実施日時	平成 31 年 2 月 21 日(木)、14 時~16 時
会場	沼津市役所水道部庁舎 3 階会議室
担当	産業振興部 水産海浜課
	直通 055-934-4756 内線 2538

## 1 開催概要

政府は「訪日クルーズ旅客数を 2020 年に 500 万人」という目標を立てており、近年、日本に寄港する海外クルーズ客船が大きく増加しています。静岡県も清水港をはじめ、積極的に寄港誘致を行っているところです。今後も県内への寄港増加が予想される中、クルーズ客船旅行者の需要を本市に呼び込み、観光消費増加による地域経済へのプラス効果を期待し、更なるまちの活性化を目指していこうと、この度、市内の観光・商工関連事業者、行政関係者や市民の皆さんを対象にセミナーを開催することとなりました。

本市がクルーズ産業関連についてセミナーを開催するのは初めてとなります。

今回は基礎セミナーということで、クルーズ産業の基礎知識から現状の取り組み、本市としてどのように関わっていくか等、「魅力ある観光地づくり」も踏まえた内容で理解と関心を深めていただきます。

## 2 内容

### (1) 沼津市のクルーズ産業の関わり方について

説明: 沼津市産業振興部水産海浜課職員

### (2) クルーズへの取り組みと地域経済効果

講師: 静岡ツーリズムビューロー(TSJ)

ディレクター 府川 尚弘 氏

### 府川 尚弘 氏

1994 年から日本政府観光局(JNTO)で訪日旅行事業、また、在職中、国際機関日本アセアンセンターに出向、観光産業人材育成などに携わる。2004 年、JNTO を退職後、マカオ政府観光局やカナダ・ノースウェストテリトリーズ観光局の日本地区マーケティングディレクター、プリンセス・クルーズなど豪華客船の広報イベント等を担当。2017 年 1 月から静岡ツーリズムビューロー(TSJ) のディレクターとして「心の開国」を理念に「総合力としての地域の実力向上」を目指し活躍中。

沼津の魅力を発信!  
クルーズ産業活性化  
基礎セミナー

政府は「訪日クルーズ旅客数を 2020 年に 500 万人」という目標を立て、静岡県も清水港を始めとして積極的に寄港誘致を行っています。今後も県内への寄港増加が予想される中、クルーズ客船旅行者の観光消費を沼津市にどのように呼び込み、地域経済にプラス効果を生むにはどう取り組んでいけば良いのか……。クルーズ産業の基礎知識はもちろん「魅力ある観光地づくり」も踏まえた内容で理解と関心を深めていただきます。

2019 年  
2 月 21 日(木)、14 時~16 時

沼津市役所水道部庁舎 3 階会議室

(沼津市役所向かい側)  
(1) 沼津市のクルーズ産業の関わり方について  
説明: 沼津市産業振興部水産海浜課職員  
(2) クルーズへの取り組みと地域経済効果  
講師: 静岡ツーリズムビューロー(TSJ)  
ディレクター 府川 尚弘 氏

お問い合わせ・申し込み 沼津市産業振興部水産海浜課 電話 055-934-4756

## ◆沼津市のクルーズ客船寄港誘致の検討について

本市では、2017 年度から県や沼津港関係者、市内漁港関係者とともに、クルーズ客船等、誘致候補船舶の寄港の可能性等について検討してきました。本市の場合、県内の中でも駿河湾の奥に位置していることで寄港候補地として選定されにくいこと、また、港外の水深が深く、急深であること等で地形的に寄港等するには難所であること、特に沼津港は港口が狭く入港できないとの専門家の調査結果を踏まえ、「寄港誘致にこだわらず、クルーズ産業に関わっていく方法として、清水港等からの陸路でのエクスカージョン(少人数の団体による体験型見学会・現地ツアー等)の充実を図る」という方向性で進むこととなりました。クルーズ産業未開拓である本市で、まずはセミナーを開催し、クルーズ産業の機運を高めていくとともに、クルーズ客船旅行者に選んでいただける「魅力ある観光地」を目指していきます。